



自治会事務局 (自治会館)
TEL. 7132-1925
FAX. 7132-1965

柏ビレジ・ニュース



2006年9月30日

柏まつり田中地区大会

実行委員長 小野明子



傘マークの並ぶ天気予報が前日まで続き、予定通り2日(土)に実施できるかどうかぎりぎりまで気を揉んだ今回の田中祭りでしたが、当日朝8時に鳴り響いた実行確定の花火には、春から皆で進めてきた準備期間の思い出が胸をよぎり心が熱くなるのを感じました。このお祭りは毎年7月初旬、田中中学校に田中地区の十数町会が集い、子供会による花神輿と七夕の笹飾り、踊りの会による柏踊りを披露するものです。今年「ワールドカップ」、笹飾りには、世界平和を祈念する心の象徴であるサッカーボールが全体にあしらわれ、また子供達の素直な願



いが書かれたたくさん短冊も結び、エネルギーギッシュで賑やかな仕上がりとまりました。残念ながら受賞は逃しましたが、皆で一緒に心を合わせて製作した思い出は個々の小さな胸に勲章となつて残る事でしょう。柏ビレジの綺麗どころ「踊りの会」の皆様も会場

に華を添えて下さいました。間踊りの上手さは言うまでもなく、艶やかな衣裳に、センスの良い髪飾りでベストドレッサー賞があれば受賞間違いなしの楚々としたお姿でした。私達本部役員からはお馴染みの「やきそば」「フランクフルト」に加えて今年「かき氷」を新メニューとしてご用意しました。副会長兼事業部長山崎さんの子供達への情熱に動かされメニューを増やしたのですが、これがまた大人気で他の町会のお子さんもどきどきに紛れて長い列に並ぶほどでした。蒸し暑い典型的な梅雨空の下の日でしたが、共同作業の喜びと、無事に行事を終えることができたという達成感に何ともいえないすがすがしさで夕日を眺めることが出来ました。夏の初めのこの行事を皮切りに私達は年間の行事を進めていきます。その一つ一つが住民の皆さまの心に良い思い出となって残っていくようなイベント作りが出来ればと思っております。

当日はあいにくのお天気で雨が降ったり止んだり、とても蒸し暑い日でした。七夕コンクールでは、笹に子供たちの願い事を書いた短冊や、子供たちの手作りの飾りつけがともきれいでした。残念ながら賞はとれませんが、ワールドカップの年にちなんでサッカーボールの飾りや、ひとつひとつに願いを込めて書いた短冊もとても素晴らしいと思ったと思います。七夕飾り作りにも、大勢の子供たちに参加してもらいました。当日もたくさんの子供たちが集まってくれました。やきそばやフランクフルトをおいしく食べ、お神輿で汗をかいた後のかき氷も皆で食べた雨の中を小学生には少々重いお神輿を担いだりしたことで、子供たちの絆も深まったことと思います。柏ビレジの子供たちにとって、地域の方たちと触れあういい機会であり、子供たちにとってもその親にとってもとてもいい思い出になることでしょう。この柏まつり田中地区大会に携わった自治会役員の方や関係者の方、本当に有難うございました。そして参加してくれた全ての方に感謝します。「世界をめざせ 柏っこ！」



お願いいたします。お申し込みは、自治会事務局で受付けております。本人確認資料をご準備頂きお申し込みください。以上



防災部の活動について

防災部長 深見幸博

前部長の橋本さんの転居により、部長職を引き継ぎました深見です。今年度の防災部は、橋本さん以下、私、半戸さんの三人の担当でしたが、現在二名となっております。防災部は、本来地震、水害等の災害発生時の各組織、機関との連絡窓口の機能を果たす部門ですが、最近夏冬の防犯パトロールのお願いで、自治会員の皆さんには、お馴染みかと思えます。今年の夏の防犯パトロールにはお陰様をもちまして自治会員の皆様延べ約300名のご協力により、無事終了しました。この冬にも引き続き防犯パトロールを実施予定ですので、年末のお忙しい時期かとは思いますが、今からご予定を調整いただき、ぜひご参加いただければと思います。また、地域の姿勢として防犯の意識を高める事と、外部に対しても防犯の姿勢を強調するため、日中のパトロールを行うこととし、専用の「オレンジ」色の腕章を準備させていただきました。強制ではありませんが、お散歩やお買い物物の折に着用いただき、地域ぐるみの防犯態勢にご協力をお願いいたします。

柏ビレジ夏祭りを終えて

夏祭り実行委員会 吉田金吾

柏ビレジ最大のイベントである柏ビレジ夏祭りが8月25、26日両日に亘り、盛大に行なわれました。

開催に至るまでには実行委員会なるものを設け、自治会役員、子供会、踊りの会及び疾風太鼓等々多岐に亘る方々の参加をお願いし会を重ねること4回行い夏祭り開催に至りました。また、夏祭りの設備設置に全面協力して頂いた各業者

及び地元消防団の協力も有り無事終えることが出来ました。

本年の新しく取り入れた企画としては民生委員の協力をいただき当ビレジにお住まいで85歳以上の敬老の方々をお招きしました。《楽しく一夜を過ごしていただけたものと思っております》

本祭り最大イベントである花火大会では昨年まで仕掛け花火と打ち上げ花火をそれぞれ近隣公園と運動広場別々で行われていました。今年度は運動広場一箇所で同時に迫力ある花火大会となりました。天候も絶好のコンディションで行われ本祭りはクライマックスに達しました。輪踊りも「踊りの会」が中心となり多くの一般参加者も加わり和やかな雰囲気の中で楽しく踊っておられました。

更に、祭り気分を盛り立てるためヨサコイソーランなどリズムカルのある踊りのプログラムも取り入れられました。一方、反省すべき点も多々あることと思います。今年の反省点を生かし来年、再来年・と柏ビレジ夏祭りがますます盛大に行われることを願っております。最後になりますが、大勢の方の参加と柏ビレジお住まいの方々の協力により夏祭りは無事終わりました。なお、会場近隣の方々、商店街の皆様及び関係各位のご協力に対し改めて感謝いたします。有難うございました。

盛り上がった夏祭り

ビレジ子ども会夏祭り班 高橋朋子



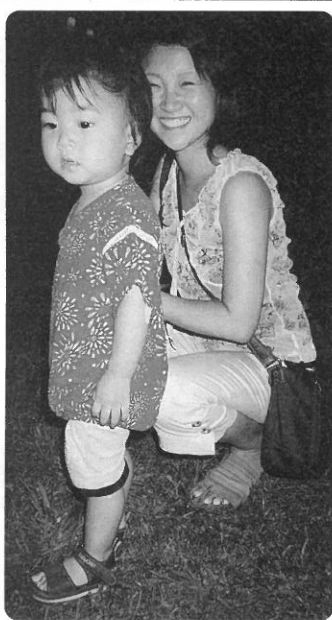
8月26日本祭り当日、朝から曇り空で天候に少々不安があるものの、いつになく涼しくお祭り日和の一日でした。当園は開園四年目ですが、ビレジ夏祭りには二年目から参加させていた。今年で三回目となりました。数日前から会場の準備が始まり、いつも子供達が遊びに行っている近隣公園が除々にお祭りモードに変わってゆく様子や、前夜祭の夕方には風に乗って聞こえてくる祭り囃子に子供達は心ウキウキ！そして当日は親子（任意参加）職員共々203名が会場へ。櫓の上で踊る人達や疾風太鼓の勇壮な演奏に、日常では味わえない特別な感覚を感じながら、自分達の出番になると張り切って楽しそうに踊っておりました。

社会的には「地域力」が弱くなっている昨今ですが、ビレジの皆さんが自治会の組織力を最大に発揮され、毎年このように盛大に、しかも楽しい雰囲気の中で若男女が集い楽しむ。素晴らしい事です。子供達にとっても心踊る幸せな、貴重な体験でした。参加させていたいただいた事に心から感謝申し上げます。家庭に於ても、社会にとっても、大事な子供達の成長を見守り育ててゆくことに職員一同、頑張っておりますので、どうかこれからも、柏ビレジの一員として園児共々よろしくお願致します。有難うございました。

夏祭りに参加して

花の井保育園 園長 鈴木美岐子

「ウワーツ」「キレイ！」「キレイ！」思わず「玉屋ー！」の歓声！



天候にも恵まれ、今年もまた前夜祭、本祭り共沢山の子どもが集まりました。前夜祭では、手のママを何度もつぶしながら練習を頑張ってきた子供太鼓、呑み込みが早く、綺麗に揃った子供盆踊りが披露され、それぞれの成果を上げ本祭りの前夜を大いに盛り上げました。

本祭りのパレードは、近隣公園での催し物の人の流れの関係上、今年も例年とは逆ルート、初の試みとして水辺の公園出発となりました。その為中間地点の休憩を取る事ができず、子供達には少々きつい思いをさせましたが最後まで頑張

つてくれました。おかげでゴールの近隣公園では自治会主催の〇×ゲーム、続いて子ども会主催の模擬店も沢山の子ども達の参加を得られ、大盛況のうちに終了することができました。花火の後、祭りもいよいよ佳境では子供達、また大勢の大人の方の参加で何重にも踊りの輪ができました。ビレジの夏祭りを大いに満喫できた充実の二日間だったと思います。

この夏も子ども会に親切かつ丁寧な指導いただきました。疾風太鼓の皆様並びに踊りの会の皆様心から御礼を申し上げます。



疾風太鼓 祭

子 優 砂 三
子 聡 野 小

今年から私達中学一年生は、新しく疾風会に入りました。去年までは、先輩達に教えてもらっていたけど、今年は小学生に間違っている所を教える側になりました。私達が小学生の時は先輩達に「わからない。などと簡単に言っていました。でも、逆の立場になってみると、とても大変な事なのだと思いました。

せんが来年は、これを克服できるようにしたい、と思っています。今、先輩達は、この他にも創作に取りこんでいます。自分達でリズムなども考えて作っています。すごいなと尊敬しました。いつか私達も先輩達のようにうまくなれるように、これからも努力していきます。



柏ビレジ夏祭り

山本恵子

若かりし頃、ワクワクする夏の楽しみは、数々あったけれど、特にこの五・六年は更年期とも重なり、夏は梅雨の関節炎と共に始まる何とも情ない季節となりました。五年前の夏、ふらつと訪れたビレジ祭り、照明に照らされたお姉様方の何とも楽しそうな踊る姿に後押しされ、翌年の踊りの会に入れて頂きました。今年の盆踊りも、ご近所の町会の方々の踊り、ご招待の鳴子踊りの会の熱気に満ちた迫力の踊りと疾風太鼓の若さに溢れ、疾走感のあるエネルギー溢る太鼓の音に酔いました。その後花火へと続き音と光の饗宴をしばし楽しみました。そして最後に盆踊り。身体の不調で、出たり出られなかったりで、万年新入りの私ですが夏の楽しみも知りました。祭りは毎年八月最後の金土曜日。既に暦は秋。来年の夏も、元気で粋なお兄様お姉様達と変らぬ姿でお会いたいものです。

寄付金の御礼

柏ビレジ夏祭りに際し、多数の企業、商店、個人の方々から総額五十万円の御寄付や清酒、ビールなどの御寄贈を賜りました。厚くお礼申し上げます。

▽主な御寄付御寄贈主様
柏ビレジ商店会、柏ビレジクリニク、昭和セレモニ二柏儀式殿、吉田記念テニス研修センター、朝日新聞サトウ、花の井保育園、花の井保育園花の会、柏ビレジ新樹会、富士電機システムズ、東急コミュニティー、北柏給食ときわやなど全六十一件の御寄付を賜りました。

(順不同、敬称略)

夏祭り

谷川真理 新樹会

遅れてきた夏の暑さがまだ残る毎日だったが、前夜祭も本祭りも涼しい日に恵まれ、高齢者にとっては参加しやすいお祭りの夜となった。今年自治会の役員のご配慮で高齢者の方々一人一人に招待状が届けられた。「ここまでして頂いたら是非出かけては」と思われた方が多く参加して近くで楽しい盆踊りも移動しなければならなかったが、素晴らしい花火とこんなにもいいものかと喜んでいらした方が多かった。改めて自治会の暖かいご配慮に感謝いたします。

このビレジも二五年余り経過し高齢者が増えたのもさることながら、独立されたお子様方も多く、祭りの日に親元に戻りお孫さん共々花火大会を楽しむ光景はともほほえましいものでした。

又、年頃の娘さん、息子さんが地元で学友仲間だった友人と会い「久しぶりだね」とか「きれいになったね」と楽しそうに言葉を交わしている姿にも好感をもちました。こうしてビレジも故郷になりつつあるのだな」としみじみ感じました。それにしても、日ごろ寂しい位の住宅地が、こんなに沢山の人がかかわっていて心ひとつになれる「夏祭り」の良さ、有難さ、もつともつこうした楽しい催しがあったらいいな」と勝手に思っていました。

三世代、四世代の家族も生まれつつあります。地域が活気ある元気な街になる様、自治会の方々をはじめ諸団体のグループ、その他サークル活動の皆様も含めて老いも若きも力を出して行きたいものです。

自治会の皆様はじめ「夏祭り」にかかわった方々に改めて、お礼申し上げます。有難うございました。

図書ボランティアだより

篠原一恵

絵本との出会いをテーマにした7月の読書会は、絵本にまつわる子供の頃の思い出や、絵本で寂しい心がなぐさめられた事や、これからの読まれ続けても読みたい絵本について語り合いました。



品物は女性の方、本は男性の方が多く買っていました。私達もお客さまとのかけあいを楽しませていただきました。この古本市は、皆さまの本や品物のご寄贈がささえてくださっています。本当にありがとうございます。又、購入くださった方々のご協力です。新しい本が買えます。来年もよろしく願いいたします。



私達ボランティアの活動を見て、一緒にやってみようかしら?と思われた方はどうぞ気軽に参加下さいお待ちしております。最後に、場所設定などをお世話してくださいました自治会の皆さまありがとうございました。



△ 8月12日 マンドリンとギターの演奏

三月二十五日に開店したコミュニティルーム「はなみずき」は、柏ビレジ夏祭り度五ヶ月が経ちまし

「はなみずき」便り

ボランティア代表 鈴木真澄

この間いろいろ失敗もありましたが、自治会及び商店会の皆様のご協力とボランティアの努力に支えられ、なんとか順調な滑り出しをすることができました。喫茶に限らず各種イベントの開催や、休業時間帯を研修会やサークル活動に利用してもらうことにより、徐々に地域に根ざした存在となりつつあるようです。

イベントはほぼ毎月開催していますが、オープンニングのシャンソンコンサート、四月二十二日のワンコインコンサートは、店内に入りきらない程多くの方々に楽しんでいただきました。六、七月には映画会を企画し、不朽の名作「ローマ



△7月22日 夏休み子供映画会「ファインディングニモ」

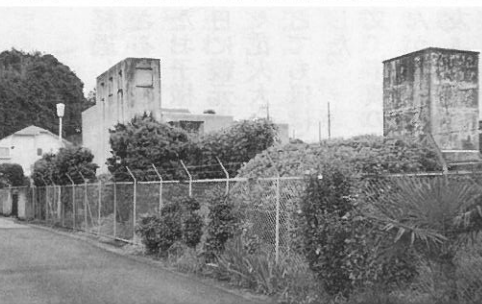
の休日」と、デイズニー映画「ファインディングニモ」を上映しました。歩いて行ける所に、飲み物を片手に気軽に映画を楽しむ場を提供できることを嬉しく思います。

その他、折り紙教室やゆかたの着付け講習会、マンドリンとギターの演奏会も催しました。また、夏祭り両日は夜間も開店し、住民のみならず、久しぶりの集いを楽しむ若者達からも「皆で集まれる場所ができてよかった」という声があがっていました。次回は、子供から大人まで楽しめる囲碁・将棋大会を計画しています。ご協力いただける方はご連絡下さい。



△ 6月17日 ローマの休日

ところで店内の壁面を作品展示に利用していただいています。壁面使用料を片面一週間で五百円と、利用しやすい料金に改定しました。さらに、地域の催し物等の情報を発信できるように掲示板も用意しましたので、どうぞご利用下さい。



自治会館 柏市大室1311-48
TEL (04)7132-1925
FAX (04)7132-1965

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後1時
土曜日 午前9時30分～正午
*日曜日、祝・祭日はお休みです

歌で元気に

女声合唱団 柏プリムラ・エ・コール 代表 三由直子

去年の秋、合唱団のレクリエーションで「あけぼの山」に行きました。コスモスの咲く中、風車の下、皆で歌っていた時のことです。たまにたまにサービスの散歩で来られていた方たちがそれを聴いて下さり、施設のほうにも是非に声を掛けて下さいました。それが縁で、今年の春、私たちは柏市篠籠田にあるリハビリ専門のデイサービス施設「コミュニティケア24」へ歌のボランティアに伺いました。

私たちが三十数名の皆さんが笑顔で待っていて下さいました。プログラムは「春のうららの」の『花』に始まり、唱歌や『青い山脈』などの懐かしい歌、また『ローレライ』や『野ばら』などの外国の曲など。皆さんも手拍子を取りながら一緒に歌って下さり、会場には音と心のハーモニーが響きました。

「ふるさと」では、涙され方もあって、こちらも思わずもらい泣き：あちこちにティッシュの箱が回りまわりました。最後は「幸せなら手をたたこう」です。私たちも皆さんの中に入って、手をたたき、足を鳴らし、「わっはっは」と笑い、楽しく歌い終えることが出来ました。中でも高齢の方から「二十年も続けているの、えらいわね。これからもっと練習してまた来てね」と言われ、逆に励まされ元気をもらった私たちでした。



■練習日 毎週木曜日 ■時間 午前10時～12時30分
■場所 柏ビレジ近隣センター
■連絡先 三由(みよし) ☎04-7131-8511 14街区 4
<http://www.geocities.jp/kasiwa-primula/>

柏ビレジ汚水処理現場見学

広報 金子恵子 原修

柏ビレジでは専用の汚水処理場を持っています。日頃は全く存在感がない汚水処理場ですが、これが成り立たなくなる非常に重要な施設です。そこで自治会広報では八月五日に見学して板橋橋長にお話を聞きました。



汚水処置施設 フロートシート



柏市大室1311-48 TEL (04)7132-1925 FAX (04)7132-1965